

三拾七年八月十日日露艦隊海戦第三回詳報

一、天候

八月十日ハ午前ヨリ快晴ニシテ南ノ輕風カ一ニ前日米南
風連吹、為ソ一休ニ淡霧ヲ以テ覆ハレセハ翌以上ッ透明
スルノ難カリキ但シ波靜カニシテ海戦、為、海上ノ良天
候ナリシ

二、運動

我艦隊八月二十日午前裏長山島ノ根拠地ッ出テ金岡
ハ田島附近ニ漂ハレ夜間ハ適宜ノ運動ヲ取リ專ラ敵艦

毎
軍

隊ノ脱出ニ備、北より十四午前無線電信、依り敵ハ続々
 港外ニ出ルノ報アリ次ニ敵ハ激海湾ノ向フ者ノ如シト云ニ於
 テ余ハ依り遇岩附近ニ航行シ午後更々時九分遇岩ノ南
 東ノ南三哩ニ達シより夫レヨリ西南西ニ航シ(速カ十二海里)
 零時三十分至リ敵ハ旅順港外ヨリ南東ノ向ニ航シ来ルヲ
 見ル時巨艦約十哩位ナリ吾ハ直ニ戰鬥部署ヲ就カレシ
 次ラ九四兵一斉四艘ヲ南々西ニ航行シ
 零時四十分一斉運動卓縦陣トナリ
 零時五十分戰鬥旗ヲ掲グ其時敵ノ陣形ハ卓縦陣ニ
 シテ旗艦ツサレウイブ、レドビザン、ホビエーガ、ヘリスビエト、セバ
 ストボリ、ポルターワ、アスコウフト、テヤナ、バルラダ、ノビツラ、駈逐
 七隻、病院船一隻ナリシ
 零時五十八分敵ヲ成ル可ク外方ニ誘致スル爲リ九八兵一斉

四頭シテ南々東ニ変じり然ルニ敵ハ北東方ニ変針ナル

ノ伏アルシ以テ更ニ九八點ニ一有回頭シテ敵艦シテ先頭

トナリ逆列卓経陣トナリ以時敵發砲シ始ル

一時司令長官前艦橋ニ移ラル

一時十五分敵ノ獨導艦ツサレウサツチニ對シ一カ米変ノ射巨ス内シ

以テ十二号砲発射シ試ム

一時二十五分九二号ノ正面変換ヲナシ針路ハ北東ニ変じり

以時ニ於テハ敵艦隊ノ速カシ十二哩ト予想シ凡テノ運

ナセリ

一時三十三分我無線電信敵艦ノ為ニ破断如斯ナル間ニ

敵ノ南々東方ニ變針ナル状アリ故シ以テ吾艦隊リ

一時三十六分右十六号ノ一有回頭シテ南西ニ向ニ敵航路

ヲ丁迫シ以時敵ノ一彈(十三号)後部ヲ見テシキニ来リ

毎
軍

大碓、根元ヲ大破ス時ニ五番分隊長市川大尉、少敷次
員傷シ下士卒三名戦死ス。此頃本職ハ総負シ、励マスニ勝
敗、決戦一戦ニアル事ヲ以テ粉骨碎身敵ヲ挫クヘキヲ
命ス

一時四十分敵艦三隻、余中盛ト黒煙ヲ揚グ

一時四十六分八千、巨砲ヲ以テ六千砲射カシ、打方ヲ始メシム

其頃敵艦並流シ、吹ク

一時四十七分七千トナル並射撃シ、余ヲ速カ十四哩トナス

一時四十八分七千五百トナル此頃敵艦隊ト吾ハ反視シアルモ

ノナリ

一時四十九分二番艦ニ余中黒煙火ヲ認ム次ヲ又一番

艦、余中シテ一番艦ニ番艦共火出ストナル

一時五十分六千八百ト更ニ三番艦ヲ順次四番艦ヲ

観ハシム

一時五十五分再び遠シ七千三百メートル四番艦ト申入

一時五十八分「アスコルド」観ハシム七千五百米定

二時一發「アスコルド」命中

二時二分敵ノ敵艦七千四百米定ナリ一時五十分より一時五十八

分至ルマデ次第ト右方、回頭シ卒ニ西イ北ニナス之レ敵ノ高

障ナルノ傾アルヲ以テ次第ト巨高ヲ短縮スルカ為ナリ

二時八分至リ敵ノ南ニ南東ニ変ナルノ模様ナルヲ以テ五々モ

南東ニ変針シ二時十七分十六点針路ヲ変針ス

二時二十五分東南南東ニ変シ今二時三十分「アスコルド」ハ別外

ト出タリ其頃偵察ト平砲発火装置故障アリ

二時四十五分第三戦隊ニ敵ノ巡洋艦隊ト向テ其頃偵察

ノ位置大圖ニ如シ之ヲ以テ偵察ニ敵艦鋼橋俣並ニ敵甲場

得ハ交互ニ打ツシム

二時五十二分九千五百米変トナリ今五千六分八千二百米変トナ

ル敵艦ヲ観ハシム

三時、吾レハ南東ニ変ス

三時一分敵彈六番六手砲ノ下ハ準中ニ余中

三時二分巨砲八千五百米変トナリ敵艦ホルターワレニ余中

三時五分敵彈辰中板ノ下ニ余中

三時九分敵艦三余中橋頭ノ軍艦旗飛ガツ見ル続テ

遂ニ汽シ吹ク其頃敵ノ跳彈未テ吾後烟突ニ中ル式頃砲戦

最も盛シナリ敵艦隊ノ東カツ十二海里ヲ計算セシモ實際十

四海里ナルヲ知ル因テ吾ハ三時三十分十五海里ノ速カトナス

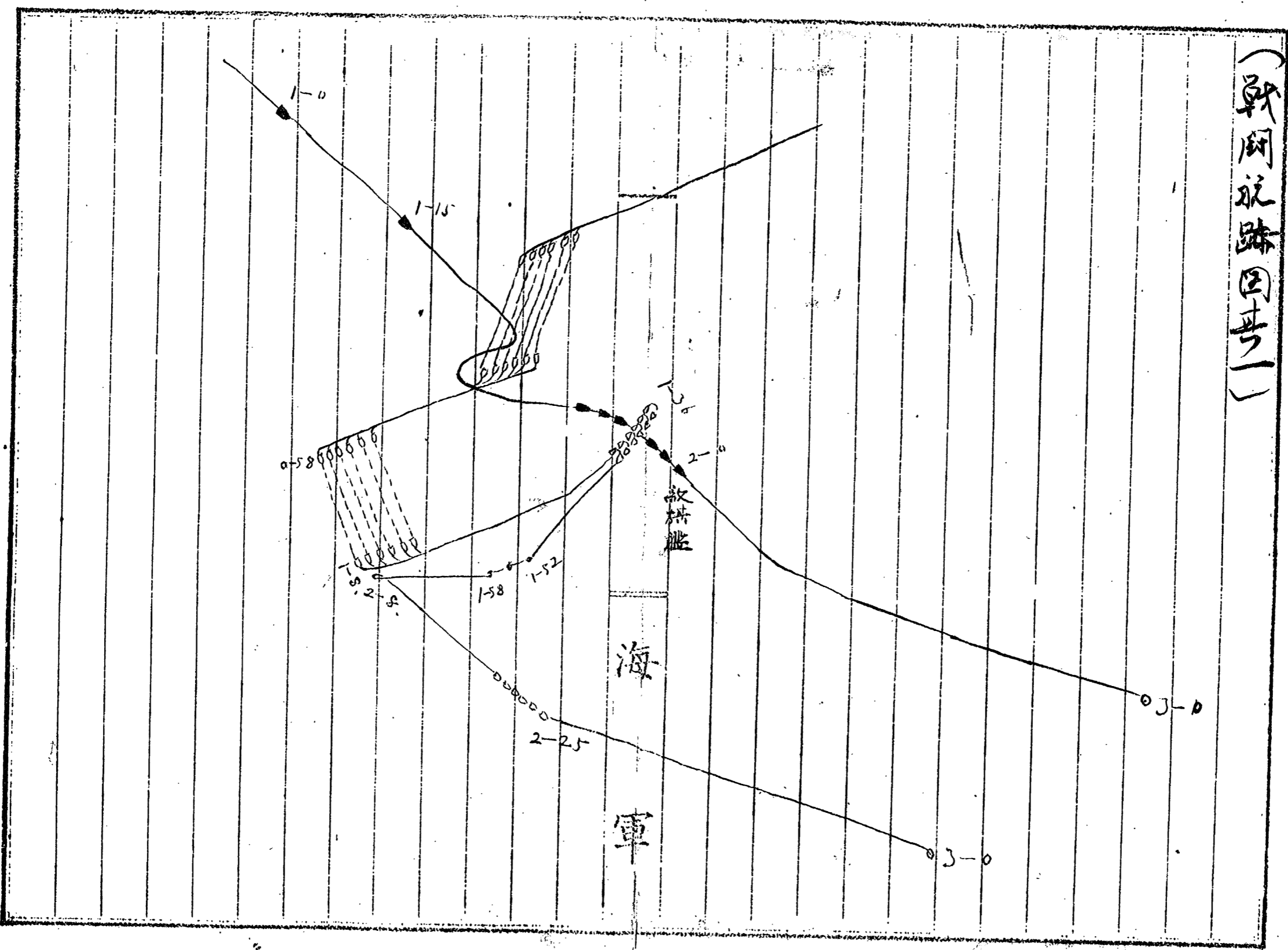
式ノ如クシテ彼我少シクノ巨砲遠ヲガリ自カラ砲火中止サレウ

リ之レ吾レハ可成敵ノ前ニ出テ而シテ接近シテ之ヲ破ラン

廣島海軍

3, 4, 2, 10

（戦術航跡図号一）



廣島高坂納

ユトヲ企圖シタルアリ

三時五十分頃我ノ関係方位ハ少シク、進ミ五六ノ敵ノ五番

艦ヲ尤モビームに見ルニ及ビタリ如クナルヲ以テ吾レハ之ヲ

再ニ接近セシカ為ツ一トシテ方々寄テ南東イ東トナス

四時十四分頃敵十二号砲火装置ナリ

四時三十分頃更ニ東南東ニ変針ハ敵ヲ陣形ヲ変セ

ハ五時頃頃我ノ巨砲再ニ接近シ初メテ次ニ敵ハ

針路ヲ更ニ南方ニ転シタル者、如シ

五時三十分頃更ニ南東イ東ニ東ニ變針ハ敵ハ吾レ彼

レヲ見シタルモノニヤ急ニ更ニ南方ニ變針ハ彼我ノ

巨砲益々接近ス

五時三十分頃更ニ砲戦ハ次ニ吾レ又ハ

砲主トシテ敵艦ヲ砲撃セシムル時、次ニ砲戦猛

毎軍

引下ナル

五時四十三分七千八百元巨着ナリ一彈我前艦橋ノ下込

側ニ中ル

五時四十六分八千トナル故シ以テ一旦チ乃ク待ツレム

五時四十七分敵ニ番艦七千五百トナル再ビ打

ヲ始メシム

五時五十五分八千二百トナル次ニテ敵彈我部十二町辺命中

六時五分七千六百トナル敵ノ四番艦前艦橋ヲ射ス

六時十分五番艦橋ニ一彈命中川中尉以下數名戦死

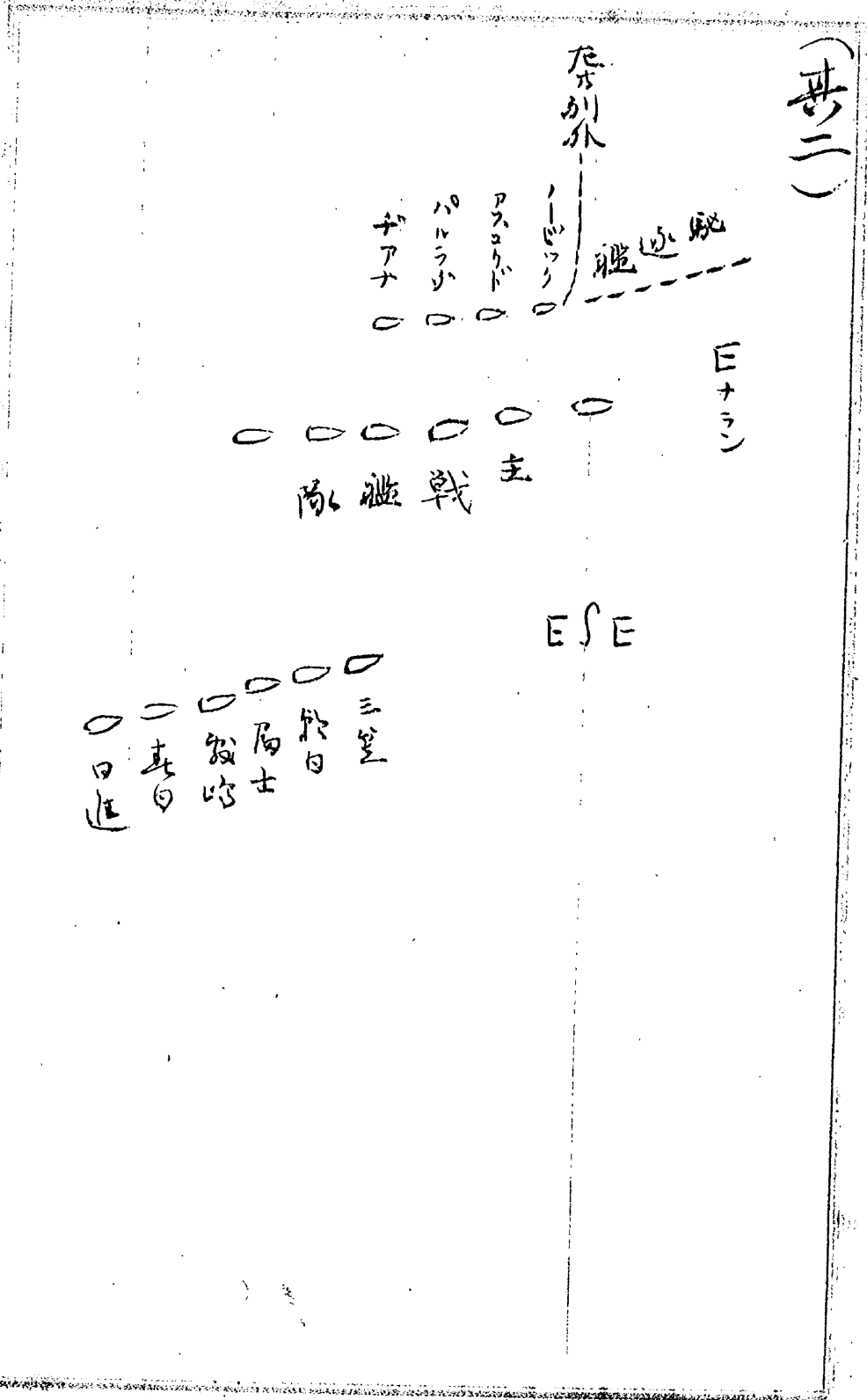
六時三十分巨砲八千米定リ七時一彈吾前艦橋ヲ射ス

本職道田小倉冬謀外教名員傷者ヲ出シ七時森嶽

中尉深田上等佐ノ方電ヲ數名戦死ス

六時三十七分我前部十二町一彈敵ノ一番艦命中

廣島海軍



(抄二)

同艦に忽チ危殆を感ず之ヲ救ハ隊形乱ル

六時四十分十二所砲ヲ射チテ始メシム同時辰十二所砲隊集

差于前部運ハシム是レ辰十二所砲一門破壊シ因ニ

（五時五十分起ル）六時三十分隊長博志五ツ始メ砲隊長

ノ不金員負傷

六時四十二分二番艦シハシサニ七千三百トナル

六時四十五分敵四番艦六千八百トナル六時三十分敵隊形益々

混乱ス

六時五十七分敵四番艦益々接近シ卒ニ三千七百米定

ハナル弾丸大ニ同艦ニ命中ス

七時五分カ艦隊ハ次チ一砲ヲ以テ敵ヲ包圍攻撃シ始メ

巨島三千三百内ノ入

七時一弾カ十四番十二所ノ近境ニ命中シ水中沈没

毎軍

山内久四女運彈一衣戦死し以時山田水需長負傷之ヲ
雨軍尚遠サカリ

七時十五分トビザシニ各彈丸集中煙ヲ為シ艦形ヲ識別
スルヲ能ハス因テ暫時止カサシ待タシム

七時十七分雨トホカシ始ム

七時二十三分は沼ハ草独ニ松島橋立及鎮遠リ其ノ近傍ニ

於テ(吾ノ北方)盛ニ敵ヲ攻撃セルヲ認ム之カヲ敵ノ駆込

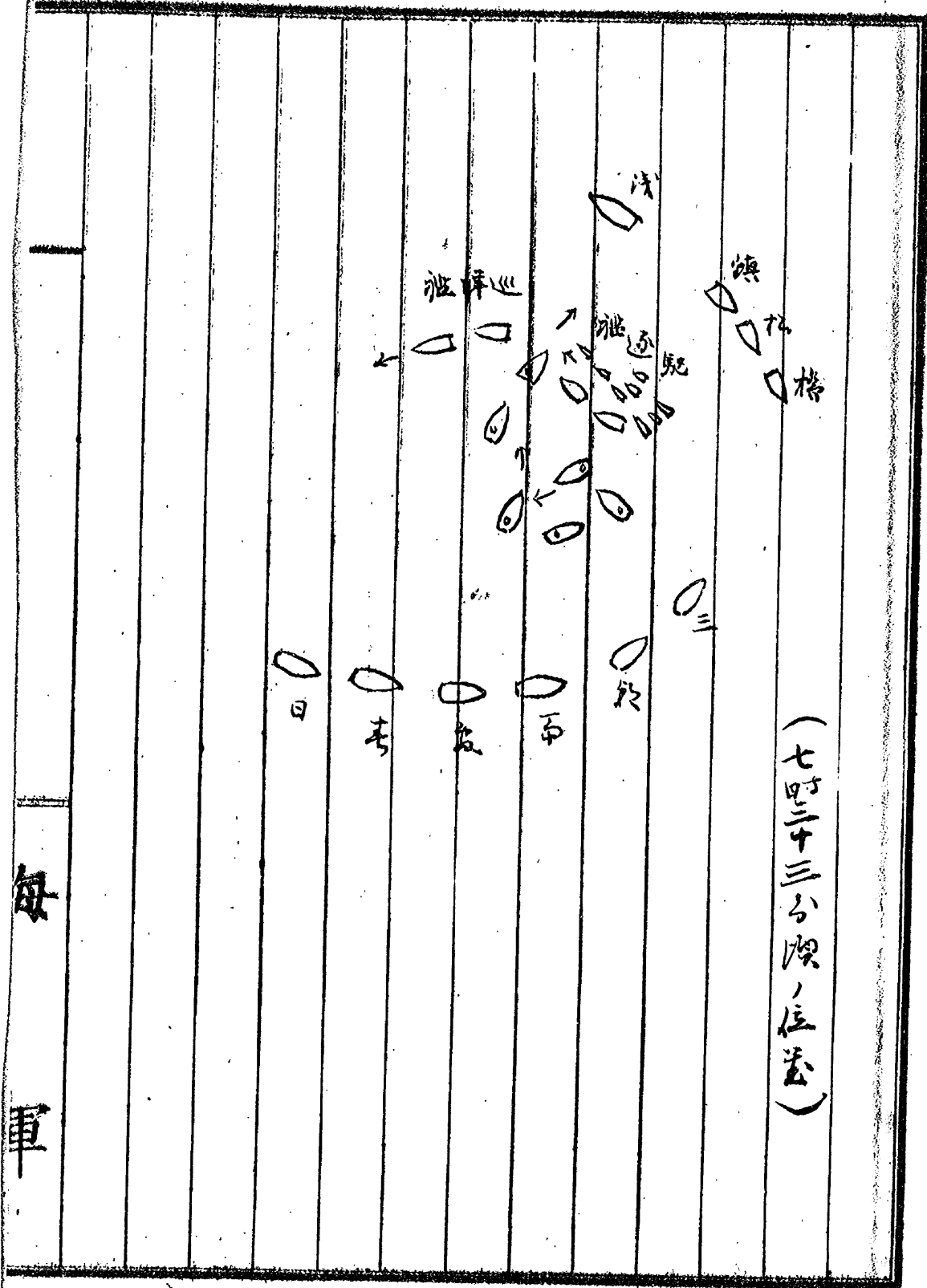
艦ハ吾ノ前頭トアリシモノ(吾ノ左方ノ半田陣)ナシテ

旋回せんツ以テ遂ニ我ノ前頭ニナリシナリ)忽チ頭ヲ

回ラシテ一方ニ退リ吾レハ益々包圍攻撃シナス

以時ノ位置尤圖ノ如シ

(三共)



(七四三十三分隊ノ位置)

七時三十分右二兵一有回頭ツナス之レ余ヲ敵ノ駆逐艦トモ
 近シ危險ナレバナリ如シタル間、駆逐艦トノ巨島ニ遠サカル
 因テ更ニ危ラシク一有回頭ツナレ敵艦隊ト近ツ
 七時五十分吾カ駆逐隊先ニ水雷艇隊ツミテ敵艦隊ヲ襲
 撃スヘキツ余ガ
 八時二分日没ス因テオカツ止リた十六兵ヲ正面交換ツナレ
 山東南沖ニ赴キ翌朝彼ツ近撃セシメツ企ツ

三、敵艦名及数

ロ(一)「ワアレーウヤツチ」

(二)「レトビザン」

(三)「ホビエツ」

ア(四)「ペレスビエツト」

(五)「セバストポール」

(六)「ホルシーワ」

右「戦闘艦隊」

ア(七)「アスユルト」

(八)「テイアナ」

(九)「パルラダ」

右「巡洋艦隊」

(十)「ノービツク」外、駆逐艦七隻

右副艦隊

敵後數千米突ッ得テ、病院船アリ

四、破壊差リ、沈没適逃ト認ソル艦船及及時刻

ト戦、於テ吾カ主戦艦隊ハ敵、主戦艦隊ニ當リ且ツ吾カ

砲戦ナリシツ以テ日沈戦阿休止迄ハ沈没ニ至リシモノヲ認

メス然レモ大破壊ト認ソルモノハ凡ソ九ノ如シ

一ツアレハ井ノ子トシテ敵、捕獲シテ純リ働キシカ六時三十七分我

前部十二号砲ニ彈見事ニツアレウキナリ、前部司令塔臺ニ

余中ノ為ニ艦直ニ右舷ニ非常傾斜ツテ左舷ニ出シヨリ

式傾斜ハ余程後迄持続セシモ致余傷ニアラザリト見

率ニ中位置ニ復テ然レモ之シガ為メニ尙余ノ諸艦無通跡

シ続リシ敵、艦隊ハ逐次ニ先頭トナリ吾カ艦隊ノ射撃手ノ

集弾好目標ナリ故ニ敵ニ番艦即ナレトビザンレ五時
 二十七分其カ巨弾命中シ大ナル火災ヲ起セシモノ、如シ
 次ニ敵ノ三番艦モ前述ノ如ク好目標ナリシヲ以テ吾集弾ヲ受
 ケ大ナル損害ヲ受ケシモノ、如シ
 四番艦モ右ニ全シテ特ニ其前夜ノ積下カトツツ直上ヲ
 両回共ニ朽断サレシヲ認ソウリ
 五番艦ハ甚ソク敵ノ損害ヲ認ソバ
 六番艦ハ材カ十二吋ノ艦隊ノ後続諸艦ヲ、集中ヲ受ケ
 大ニ損害サレルガ知シ
 如斯ニシテ
 六時冬拾分至テハ敵ノ砲火大ニ衰ヘリ
 敵ノ巡洋艦隊ニ至テハ損害頗ル輕微ナリ何ニナレバ敵
 其主力艦隊ヲ以テ吾レニ對シテ洋艦隊ノ非對面側

海軍

位置セリシレバナリ決レレ初期ニ於テ敵同列トナリ候
 セル際吾カ巨弾「アスコルド」ニ命中シ該艦ハ直ニ列外ニ非
 出セルヲ見ツリ之レ突ニ二時三十分ナリキ日没後ニ於テ吾カ水
 雷艇隊元ニ馳逐隊敵艦隊ヲ襲撃スルヲ見シニ敵ハ一毛
 探測燈ヲ点スルナリ又小口経砲ノ音響ヲ聞カズ唯大口徑
 砲ノ発射ヲ聞キ其數ノ甚リ号カラザリシヨリ察スルニ晝河
 吾カ艦隊ハ砲戦ニ於テ余程ノ損害ヲ受ケテヤ明カナリ
 翌日早リ左ノ通り敵艦隊ハ潰乱セリヲ知ル
 一、主戦艦隊時ニ異ニテ旅順ニ碇就シヨリ但シツアレウ
 イツチハ行儀不明トナレリ
 二、巡洋艦隊由「アスコルド」「ハービック」ハ一隻死任意
 膠洲灣ニ適シ其後行儀不明又「バルラダ」ハ初ソ
 行儀不明

三駮逐隊、諸石を敵に、一隻は山東高角、南東五十

哩斗、所於テ、何程スルヲ見、吾が春日ウレテ之レヲ追

ハレソタルモ、敵ハ速カ早ク、卒ニ散シ見失ヒタリ、俱レ之

レハ膠洲灣ノ方向ニ走レリ

他、一隻ハ芝罘ニ行ケリ

他、二隻ハ烟洲灣ニ遁レタリ

他、三隻ハ膠洲灣ヲ逐テ行衛不明

拾、百吾艦隊、威海衛、北方沖約四十五哩ノ所ニ於

テ海上ニ一面、揮々、船内、旗裝、及、漂流、沈ハルシ

見タリ

海軍

五、交戦中ノ射撃及其効力

第一期交戦(午後一時五分より午後三時十分頃迄)ハ七千
乃至一万米突ノ最遠距離ニ於テ砲戦シテ文ノ主トシテ
十二号砲火ヲ以テ敵ノ艦艦ヲマサレウイフテ「集弾」一
時四十分放テ、砲艦ハ千米突ノ入ルニ及ビ右舷六号砲台
ノ後射撃手ヲ開始スル迄ハ我艦隊ノ運動不進トシテ
或ハ右舷戰鬥トナリ或ハ左舷戰鬥トナリ而カモ射巨高
ノ遠大ナリシ爲ニ十二号砲台ノ効果ハ未ダ其全能ヲ発
揮スルニ至ラズガ、六号砲台ノ開始スルニ及ビ右舷ヲ以
テ敵ヲ射シ及航シテ約二十ノ埋ヲ亦埋内外ノ苗頭ヲ用
ヒ必ズベレハスウエド「ホヒエダ」アスコルド「チアチ」等ト
集弾シテ補ヤ其効果シ増大セシ認ム戦術速カ十四
埋発射停糧銀銅榴弾

午後二時十七分右十六号、変針ヲ行ヒ全戦、テ九号
 戦門ナリ十二号砲及六号砲台、砲火ヲ継続ス二時
 三十分「アスコルト」ノ顯著ナル余中隊アリテ該艦列外出フ
 二時四十五分鐵錐徹甲榴彈兩種相交セテ発射セシム
 三時二十一分發砲中止我艦隊ニ致シ相平行シテ約一カ
 二午乃至一カ午、距離南ヲ保テ兩軍休戦ハ伏態ニ
 在リ三時三十分ヲ戰門速カ十五哩リナル

第二期交戦

午後五時三十七分本艦針路南東ニ東敵ノ母艦ヲ
 サレウイツチ「セキ」ヲ為ルル中「ホルタワ」先ツ發砲ス
 敵ノ戦門艦ニ彼我ノ戦側ニ巡洋艦隊ハ非戦側ニ在
 リ五時三十八分本艦發砲開始射距離七千三百メ
 六号砲及十二号砲ヲ以テ敵艦「ワ」ニサレウイツチヲ集

彈入

五時四十分射巨砲七千四百我砲火最猛烈ヲ極ム

「ウエワレウイザン」前部ニ命中最モ良好

五時四十七分集弾目標敵ニ番艦（レトウイザン）射

距離七千五百余命中良好

五時五十分射距離八千二百ニテ敵ニ三番艦（ボヤヒエガ）

ニ集弾目標ヲ變更スルヲ砲台員看良好ニシテ弦ノド

艦外ニ落弾ヲ認ム

五時五十六分敵彈本艦ニ集ヤルル最猛烈敵ノ敵艦

ヲノ射彈一發収砲塔ニ命中シ右砲身ヲ鎗環部

ヲ切斷シ前身海中ニ墜落砲台長博恭王殿下以

下砲員八名部員傷防止鎗場彈標導板曲折シテ

施圓發射ニ事能

六時一分敵、四番艦（ベレスウエト形）前後橋上樓以上切斷

六時三十四分彼我共ニ接戦見込ナキヲ以テ最大射角ヲ以テ九艦十二所砲、砲火ヲ開始ス集弾目標敵ノ三番（ホパエウ形）八時右砲塔弾火薬庫負シレテ十二子砲弾薬ヲ前部ニ運搬セシム

六時三十五分敵、三番艦射距離六千七百前砲塔ハ敵ノ一番艦ヲ射撃セシム其頃敵弾一発前艦橋ニ命中孫嶽中尉以下五名ノ戦死者ヲ出し艦長冬謀其他距離測定器、在ル士官子員傷ス

六時三十七分前砲塔、射弾一発ヲエサレウイツチ前部司令塔附近ニ命中大黒煙ニ包マル

六時四十分ヲエサレウイツチ九方、回頭ヲ始ムトウイ

ガンシ之レミ從フツエサレウイツチハ舵機故障ト認ムル行
 動ツ以テ敵ノ三番艦ト四番艦トノ中間ヲ横チラントス之
 レカ為ソ敵ノ陣取大ニ錯乱シバレスウイットレ(四番艦)
 ハツエサレウイツチシマシテ右方別外ニ出デ次第ニ我
 艦隊ニ近接ス
 六時四十五分目標ヲバレスウエトニ変更シテ十二分以上ノ全
 砲火ヲ集弾ハ之レヨリ射距離漸次近接六時五十分
 最近射距離ハバレスウエト三千七百弾烟散艦ヲ包ミ
 我艦隊ハ全リ敵ヲ包圍ス
 七時六分バレスウエト砲火沈黙シ左方ニ退航スルヲ以
 テレトウイザンニ集弾目標ヲ変更ス射距離五千
 七時十一分レトウイザンニ最近射距離三千六百五十敵
 砲火大ニ減衰ス

七時十五分「トウイザン」我艦隊全艦ノ砲火ニ集弾サレ炸
引ノ煙ヲ為シ目標ヲ認識スル能ハザルに至ル

七時二十五分「トウイザン」六千四百艦尾ヲ我レニ向ケテ
退航ス

七時三十分「ボビエタ」形三千二百両ニ我砲火ヲ集弾

七時三十九分敵艦隊集レテ退航ス我尤該艦首
五千二百ニ敵艦二隻ヲ認シ六千砲弾數発ヲ以
テ撃退ス

八時二分日敵汝ハ相前後シテ本艦ノ砲火ヲ止ム

要ルニ三日ノ砲火ノ効力ハ第一期ニ於テ充分ニ發揮
サレ前部十二千砲カ、弗敵ノ機體ヲエサレウイッテ前部

ノ命中シテ敵艦隊全奇ノ錯乱ヲ為リシヲ始メトシ之ガ為ニ

引外ニ壓ヒサレ本艦ニ最モ接近スルヲエトシトウイザン

一、ホヒエカシ、如キハ三千二百ヲ三千六百ノ最近距離ニ於テ我カ
 全艦ノ砲火ヲ集得サル、ニ至リ敵ノ全ク沈黙スルニ及ビシヲ
 以テ或ノ場時ニ於ケル敵ノ損害ハ莫大ナリレタルベキヲ確
 認スル所ナリ

六伝年ノ軍人々及凱入ニ

十日午後一時五分第一戦隊ノ二舟ヲ九ノ兵ニ回頭セヨ

「一時十五分各艦ノ九ニ旋リ單縦陣制レシ」

「一時三十分各艦ノ一舟ニ右十六兵ノ回頭セヨ」

「一時四十分各艦ノ速カ十四哩」

「二時四十五分第三戦隊ノ敵巡洋艦ヲ攻撃セヨ」

「二時五十分朝日ノ無線電信ヲ左ノフツハ、雲ニ傳レ」

「敵巡洋艦先キニ遁クル故之ヲ追撃セヨ」

廣島高城納

三時三十分第一戦隊、速カ十五哩

三時三十分駆逐隊、本艦に近寄リ

三時三十分駆逐隊、敵駆逐隊の遙カに前方に進ミ

ツアリ或我に向及抗スルヤモ計シバ恒去

セヨ

四時 駆逐隊、本艦に近寄リ

四時六分 駆逐隊、第六戦隊附近ニ於テ駆逐隊

艇隊ノ本隊、非戦闘側俾省距離外ノ

位置、其隊等ト共ニ此レト傳ヘヨ

五時五分 駆逐隊水雷艇隊、敵艦隊ノ速カ十四哩

五時三十分 入雲ニ駆逐隊水雷艇隊、者隊之先頭ニ位

置リ航シト傳ヘヨ

七時三十分 戦隊ノ有、尤ニ此ニ回頭セヨ

毎

軍

七時十分第一戦隊一有右二兵回頭セヨ
 七時十分第一戦隊一有右四兵回頭セヨ
 七時五十分第一戦隊一有右四兵回頭セヨ
 八時 九十六兵四面変換